

平成19年度第2四半期(平成19年7月～9月)の運用環境

平成19年度第2四半期(平成19年7月～9月)の運用環境は、米国サブプライムローン(信用度の低い個人向け住宅ローン)問題の深刻化に端を発した世界的な株式市場下落の流れを大きく受ける結果となりました。また、為替につきましては、7月半ば以降、円安局面が一転し、主要通貨(特に米ドル)に対して円高が進む展開となりました。

国内株式市場及び外国株式市場につきましては、8月中旬にかけて、株式市場の下落幅が拡大しましたが、欧米中央銀行等によるサブプライムローン問題への対策が実施されると市場に安心感が広がり、9月下旬にかけて、株式市場は世界的に上昇する展開となりました。

これに対し、国内債券市場及び外国債券市場につきましては、安全資産として国債を選好する動きが強まり、国債の利回りが低下(債券価格は上昇→値上がり益の発生)する展開となりました。

このような運用環境のもと、平成19年度第2四半期(平成19年7月～9月)の総合収益は-10億54百万円となりましたが、平成19年度通期(平成19年4月～9月)の総合収益について見ますと、平成19年度第1四半期(平成19年4月～6月)の総合収益が+17億19百万円であったことから、+6億64百万円となっております。

(注) 資産毎の「ベンチマーク・インデックスの推移」を4ページ目に掲載しておりますので、ご参照下さい。

平成19年度第2四半期における運用状況

○ 平成19年度第2四半期(平成19年7月～9月)のポートフォリオ別の運用状況

1 被保険者ポートフォリオ

平成19年度第2四半期(平成19年7月～9月)における被保険者及び待期者に係る資産の運用状況は、次表のとおり、平成19年9月末の時価総額は1,055億50百万円となり、第2四半期総合収益は-10億54百万円となりました。また、修正総合利回りは-1.00%となりました。

平成19年度通期(平成19年4月～9月)の総合収益は、参考欄のとおり+6億64百万円、修正総合利回りは+0.65%となりました。

(単位:百万円、%)

資 産	平成19年6月末 時価総額 ①	第2四半期保険料・ 国庫補助投下額②	計 ③(①+②)	平成19年9月末 時価総額 ④	時価総額 構成割合	第2四半期総合収益 ④-③	(参考) 修正総合 利 回 り
国内債券	74,611	485	75,096	75,791	71.8	695	0.92
国内株式	15,689	1,344	17,033	15,763	14.9	-1,270	-7.82
外国債券	3,777	15	3,792	3,764	3.6	-29	-0.76
外国株式	10,330	-104	10,227	9,788	9.3	-439	-4.26
短期資産	141	315	456	444	0.4	-12	-5.82
合 計	104,548	2,056	106,604	105,550	100.0	-1,054	-1.00

(注) 1. 「第2四半期保険料・国庫補助投下額②」では、受給権者ポートフォリオ等への繰入額が除かれています。

2. 有価証券の保管手数料及び外貨流動性預金に係る為替評価損益等は、短期資産で整理しています。

3. 単位未満を四捨五入しているため、合計が合わない場合があります(以下同じ)。

(参考)

平成19年度通期(平成19年4月～9月)の運用状況

(単位:百万円、%)

資 産	平成18年度末 時価総額 ①	平成19年度保険料・ 国庫補助投下額②	計 ③(①+②)	平成19年9月末 時価総額 ④	時価総額 構成割合	平成19年度総合収益 ④-③	(参考) 修正総合 利 回 り
国内債券	72,170	3,085	75,254	75,791	71.8	537	0.72
国内株式	15,014	1,457	16,471	15,763	14.9	-707	-4.57
外国債券	3,694	-63	3,631	3,764	3.6	133	3.62
外国株式	9,310	-236	9,074	9,788	9.3	714	7.69
短期資産	-229	684	455	444	0.4	-11	-4.74
合 計	99,958	4,927	104,885	105,550	100.0	664	0.65

2 被保険者危険準備金ポートフォリオ

平成19年度第2四半期(平成19年7月～9月)における被保険者及び待期者に係る付利準備金及び調整準備金の運用状況は、次表のとおりとなっています。

(単位:千円、%)

区 分	資 産	平成19年6月末 時価総額 ①	第2四半期繰入額 ②	計 ③(①+②)	平成19年9月末 時価総額 ④	第2四半期総合収益 ④-③	(参考) 修正総合 利 回 り
付利準備金	短期資産	939,009	61	939,071	940,539	1,468	0.16
調整準備金	短期資産	466,285	-953	465,332	466,057	725	0.16
合 計		1,405,294	-892	1,404,403	1,406,595	2,193	0.16

(注)「第2四半期繰入額②」欄では、被保険者ポートフォリオからの受入額が含まれ、受給権者危険準備金ポートフォリオへの繰入額が除かれています。

3 受給権者ポートフォリオ

平成19年度第2四半期(平成19年7月～9月)における受給権者に係る資産の運用状況は、次表のとおりとなっています。

(単位:千円、%)

資 産	平成19年6月末 時価総額 ①	第2四半期繰入額②	計 ③(①+②)	平成19年9月末 時価総額 ④	第2四半期総合収益 ④-③	(参考) 修正総合 利 回 り
国内債券	237,910	125,900	363,810	369,721	5,911	2.13
短期資産	15,737	6,594	22,331	22,343	12	0.07
合 計	253,646	132,494	386,140	392,063	5,923	2.00

(注)「第2四半期繰入額②」欄では、被保険者ポートフォリオからの受入額が含まれています。

4 受給権者危険準備金ポートフォリオ

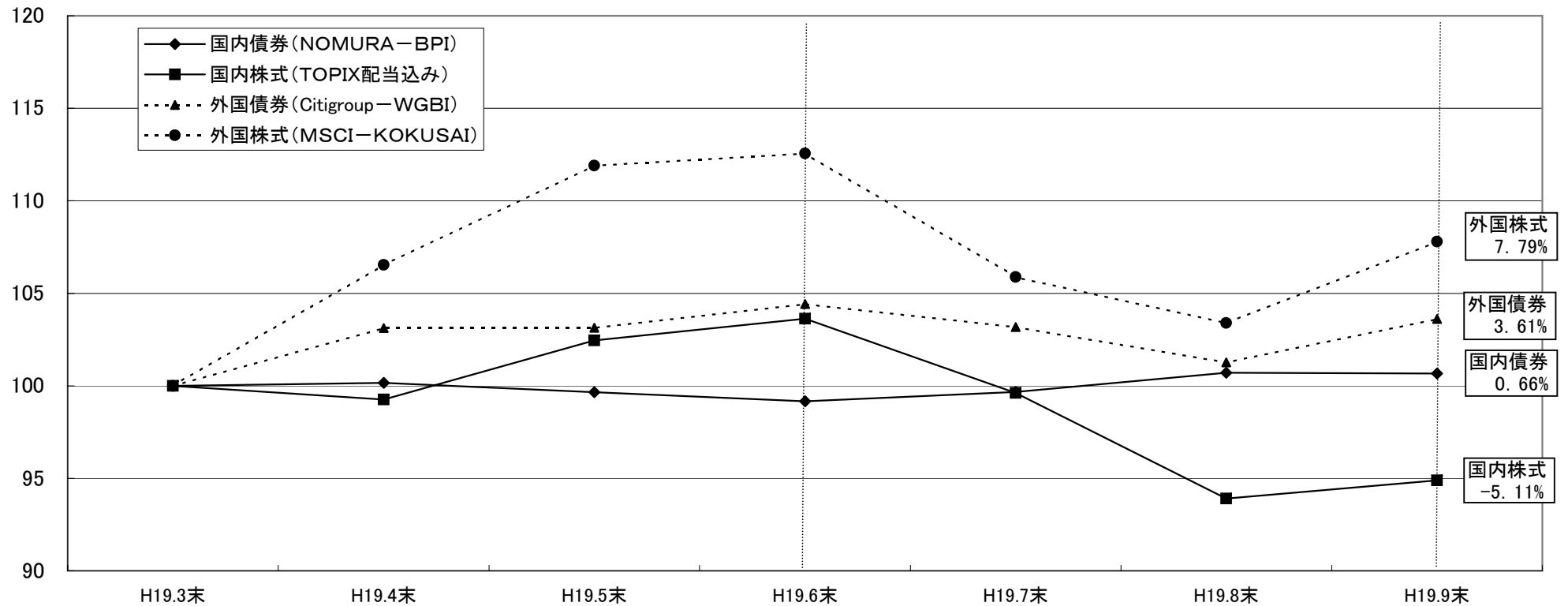
平成19年度第2四半期(平成19年7月～9月)における受給権者に係る調整準備金の運用状況は、次表のとおりとなっています。

(単位:千円、%)

区 分	資 産	平成19年6月末 時価総額 ①	第2四半期繰入額 ②	計 ③(①+②)	平成19年9月末 時価総額 ④	第2四半期総合収益 ④-③	(参考) 修正総合 利 回 り
調整準備金	短期資産	97,064	13,700	110,764	110,902	138	0.14

(注)「第2四半期繰入額②」欄では、被保険者ポートフォリオ等からの受入額が含まれています。

ベンチマーク・インデックスの推移 (H19.3末=100)



○運用環境

	平成19年3月末	平成19年6月末	平成19年9月末
国内債券(新発10年国債利回り)	1.649 %	1.870 %	1.675 %
(NOMURA-BPI総合)	301.889 ポイント	299.346 ポイント	303.887 ポイント
国内株式(日経225)	17,287.65 円	18,138.36 円	16,785.69 円
(TOPIX配当込)	2,015.42 ポイント	2,088.42 ポイント	1,912.45 ポイント
外国債券(米国10年国債利回り)	4.645 %	5.030 %	4.579 %
(Citigroup-WGBI)	336.32 ポイント	351.20 ポイント	348.46 ポイント
外国株式(NYダウ)	12,354.35 ドル	13,408.62 ドル	13,895.63 ドル
(MSCI-KOKUSAI)	1,706.059 ポイント	1,920.203 ポイント	1,839.030 ポイント
為替レート(対ドル)	118.08 円	123.50 円	115.01 円
(対ユーロ)	157.17 円	166.79 円	163.57 円

用語の説明

○ ポートフォリオ

性質が同じ資金をまとめて運用するための運用単位のこと(同義語 ファンド)。

○ 総合収益

利息、配当金や売買損益といった実現損益だけではなく、評価損益や未収収益を加味した収益のこと。

○ 修正総合利回り

総合収益を運用元本に時価の概念を加味した残高で割って算出した収益率のこと。運用成績の開示に広く用いられている。

修正総合利回り = (総合収益) ÷ (運用元本平均残高 + 前期末評価損益 + 前期末未収収益)

○ ベンチマーク・インデックス

各資産を代表する銘柄から構成される指標のこと。それぞれの資産を運用する基準として、基金が採用しているものである。

* NOMURA-BPI総合

野村証券金融経済研究所が作成している国内債券市場の指標。国内で発行された残存1年以上の固定利付債から構成される。国内債券市場の代表的な指標である。

* TOPIX(配当込)

東京証券取引所が作成している国内株式市場の指標。東証一部全上場銘柄から構成される。国内株式市場の代表的な指標である。

* Citigroup-WGBI(日本を除く)

シティグループが作成している外国債券市場の指標。主要先進国(除く日本)が発行する国債から構成される。外国債券市場の代表的な指標である。

* MSCI-KOKUSAI(配当込)

モルガン・スタンレー・キャピタル・インターナショナル社が作成している外国株式市場の指標。主要各国(除く日本)の証券取引所上場銘柄から構成される。外国株式市場の代表的な指標である。